



1995 11

No. 299

平成7年11月1日発行



村民一丸となって取り組んできた大イベント「第50回国民体育大会秋季大会」

わが村を訪れた人たちに、好印象を残し、成功のうちに幕を閉じました。

■ 村民のうごき	
男	9,030人 (+32)
女	8,889人 (+22)
人口・計	17,919人 (+54)
世帯数	4,857戸 (+24)
(平成7年10月1日現在・()内は前月比)	

特集 国体を顧みる



▶ 炬火台に点火する菊地村長



▲ 関跡の火、熱走「炬火リレー」



式、大会を盛り上げてくれた
西一中吹奏楽部のみなさん

10月7日



10月15～18日

「友よ ほんとうの空
にとべ」を大会スロー
ガンに第五十回国民体
育大会「ふくしま国体」
が開幕、本村でも十五
日から十八日まで秋空
の下、村民野球場で成
年一部壮年の軟式野球
競技が盛大に行われま
した。



▲ 軟式野球競技の会場となった村民野球場

Main Contents

〈主な内容〉

- 秋季国体軟式野球競技会開催！…………… 2～7
- 第7回市町村対抗ふくしま駅伝選手決定！…………… 11
- この人・この顔「西郷村消防団長決まる！」…………… 12
- 平成7年度西白河中学校新人総合体育大会
での活躍を紹介…………… 12

村民
憲章

ゆたかな自然環境 恵まれた水資源を大切にまもりましょう。



△ 各県選手団堂々の入場行進！



《華やかな開始式》



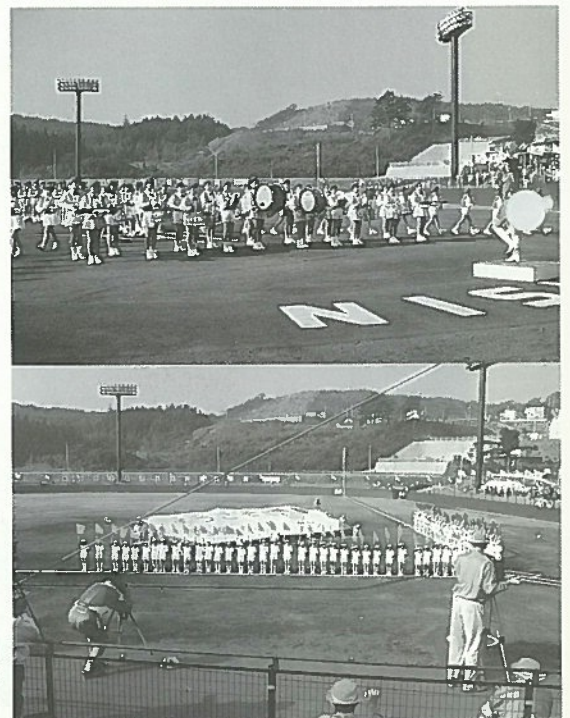
△ 菊地村長の歓迎の言葉



《集団演技》



△ 温もり伝わる、記念品が出場の各チームに贈られました。



△ 村内の小学校5校による鼓笛隊とマスケ
ゲームを披露、関係者は練習の成果に大満足。

村民
憲章

若人の良い個性を生かし 活力ある村をつくりましょう。

《熱い声援》



か
つ
と
ば
せ
!

あ
つ
た
か
い
ス
タ
ン
ド
フ
ィ
バ
ー

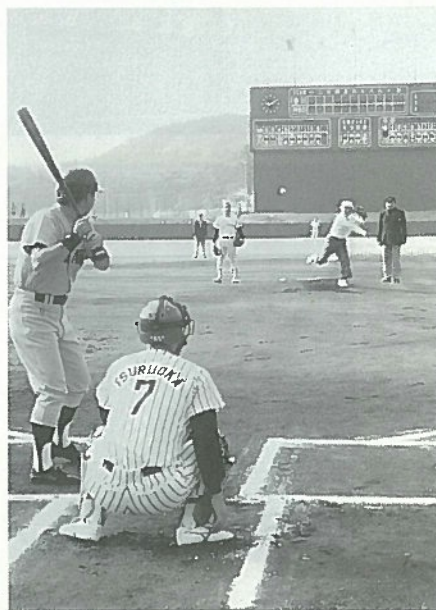
△ 他県チームに声をからして応援を繰り広げる`学校応援団、



△ 踊り愛好会や婦人団体共演の`スポーツ民踊、

《競技開始》

▷ 始球式でナイスピッチングを披露した菊地村長。



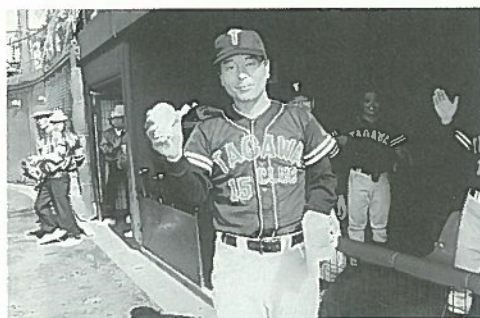
△ カメラマンも大忙し!



△ 盗塁・タッチアウト、

村民
憲章

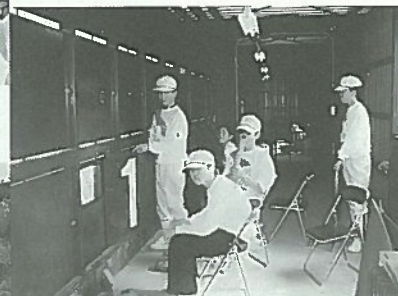
家庭と人のいのちを大切にまもりましょう。



△当競技会で初ホームランを打った福岡田川クラブの木本選手。

《一人一人が主役》

競技役員、補助員外関係者の
みなさんの活躍



△新白河駅に降りられた高円宮ご夫妻

「高円宮ご夫妻」ご来村！
高円宮ご夫妻は、サッカーなどの競技観戦のため、十五日午後八時四十六分東北新幹線で、JR新白河駅（西郷村）に到着。
渡辺忠男県出納長の出迎えを受け下郷町に向かわれました。



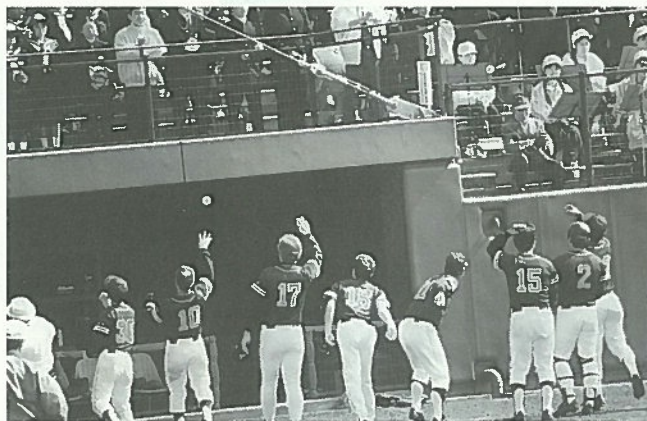
△豚汁やおでんのサービスで選手を温かく歓迎

村民
憲章

愛情ゆたかな福祉の村を大きくつくりましょう。



△ 前開催、後開催県との親睦を深めた「軟式野球競技会成年1部壮年」表郷・西郷村合同観迎レセプション



△ 選手の家族の喜び



村民
憲章

教養を高め村の文化と伝統を大切にまもりましょう。

《表彰式》



△競技会終了
宣言をする競技委員長



△福岡県の田川クラブが北海道の蘭東クラブを6対0で下し、第3位、

《記念に！》



△大役を果たしたコンパニオン、国体事務局体育振興課の皆さん

▽いただいたメッセージを紹介します

10月15日

今回の国体準備等で本当にお疲れさまです。

当会場の野球を観戦させていただき有難うございました。

婦人会での接待「とん汁・おでん ジャガイモまんじゅう（ポテトまんじゅう）」季節の旬の味をとっても美味しくいただきました。

西郷村の皆さんの心のこもったものでなしに、私たち県民も非常に満足しました。

本当に有難うございました。

県民の一人・主婦より

「一言の感想です」。

大変ご苦勞さまでした。

素晴らしい思い出をプレゼント

9月13日

「地域のお年よりとの交流を深める会」が、米小で開催されました。

過日、敬老の日になんで米小学校PTA教養委員会（安治 一会長）では、地域のお年寄りとの交流を深めるため、三世代（祖父母、保護者、子供）による昔遊びや、郷土芸能を学習するための家庭教育学級が米小学校（金内啓四郎校長児童226人）で開催されました。この日、子供たちは、安達朝三さんら4人の指導の下慣れない手つきでわら細工、水鉄砲作りに取り組んでいました。



トピックス



9月15日

実りの秋、今年も子供御神輿が繰り出されました。

原中神社（大森 登総代）の子供御神輿行列が、今年も地区住民約80人が参加し盛大に行われました。五穀豊饒と家内安全を願ってのこのお祭り。今年も昨年以上に水稻の収穫が見込まれるせいか、たわわに実った田んぼのあぜ道を練り歩く地区民の表情も明るく、地区を挙げてこの秋祭りを祝っていました。

9月18、19日

小田倉、羽太両小学校『交通安全鼓笛パレード』を実施！

秋の全国交通安全運動にちなみ、小田倉、羽太両小学校生徒による交通安全鼓笛パレードが、秋晴れの中で行われました。18日、小田倉小学校（尾平孝次校長）5年生123人は地区内をパレード後、太陽の国やまぶき荘を慰問し入所者の皆さんに鼓笛演奏を披露しました。19日には羽太小学校（栗林正樹校長）全児童89人によるパレードも行われましたが、両校のパレードに沿道の村民から盛んな声援が送られていました。



9月19日

お母さんゼミナールで村議会を傍聴、“議会政治”を研修しました。

年間を通じ介護の仕方などを学ぶ「福祉学習」や、老人とのゲートボールに親しむ「交流学習」といった学習を行っている生涯学習事業“お母さんゼミナール”生が、このほど村議会の一般質問を傍聴する「村政教室」に13人が参加。住みよい村づくりのための議会の姿を研修しましたが、傍聴後「西郷の議会政治の場に、ぜひ女性議員を参加させたい。」と語っていました。



9月30日

USA研修友の会「甲子の里希望の家」の利用者と“食欲の秋”を満喫！

西白河地域リーダー派遣研修の西郷村派遣者全員がこのほどUSA研修友の会（小野崎政吉会長他7人）を結成、活動初の事業として甲子の里希望の家との交流会を開催。会員所有の栗林での栗拾いや、いも煮会で楽しい時間を過ごしました。この日、甲子の里希望の家の利用者、父兄、会員など総勢50人は秋晴れの中、豚汁や焼肉に舌鼓をうっていました。

10月1日

稲刈りの合間をぬっての運動会に、園児も父兄もいっしょにいい汗かきました。

10月最初の日曜日、私立西郷第一、第二、第三幼稚園（五十嵐真市郎園長）の合同運動会が、原中の第一幼稚園園庭でおこなわれました。この日は、好天に恵まれ、競技に参加する園児たちに父兄や、お年寄りが熱心に声援を送っていました。この日は、村内でも国体の大会旗・炬火リレーの総合リハーサルも催されていました。



10月8日

新鮮な野菜など格安に販売された「地場産業商工祭」

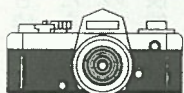
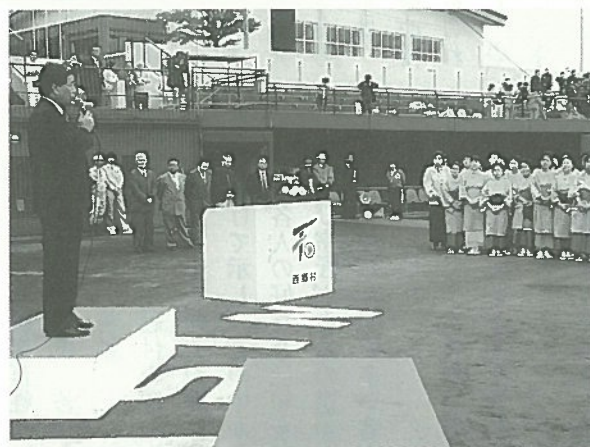
村、並びに村商工会、地場産業振興対策協議会の主催で、今年で13回を迎えた地場産業商工祭。

今年はいにくの雨の中での開催になってしまいました。特設会場となった村文化センターの駐車場には、新鮮な秋野菜の他、食料品、医療品、魚介類などの販売コーナーが設けられたほか、牛肉の丸焼き、ゲーム大会なども行われました。この日は、雨にもかかわらずたくさんの村民が買い物に訪れていました。

10月11日

佐藤県知事、真名子川の緊急河川整備事業で来村あわせて国体関係者にあいさつ！

この日、本村羽太地内の真名子川の緊急整備事業（堆砂除却・平成7年着工、完成予定年度平成8年）現地調査のため佐藤県知事が訪れました。現地は、昭和50年より小規模河川改良工事で整備済みですが、永年の間に土砂堆積がみられたため緊急整備事業で、堆砂が除却されることになりました。なお、県知事一行は、時間を変更し村民野球場での開式、表彰式総合リハーサルに顔を出され関係者にねぎらいの言葉をかけられました。



紹介しています。

ご連絡ください。

古文書紹介

(第三回)

『天保十年三月』

百姓心得の種

奥州白川領熊倉村

長左衛門述

或人男女の子を持て差図をすれば聞入らず、夫につき添う女房は夫に劣らぬ我儘で夫婦のものが手に余り、親の異見も用いずして家業の事は打捨て、ゆきさん、見物、もの参り、時ともすればわるぐるひ、博奕打て大酒のみ筋なき喧嘩仕出して我まま致すものなれば、両親共に手余りて、一家一門集まりてどの異見をいたせども、つんぼうほども、聞入らず、余儀無く家を持たすればどうらく者共打よせて、薪を焚いて夜話や、あぐくの果てに酒のんで、湯豆腐田がく大根うで、博奕事で夜を更し明日四つまで朝寝して、野山へいづる風俗は、はなし羽織に裾ながで、かたがた合せの切れ草履、やうやく昼頃まかり出で間もなくかせぐ農人はや昼飯にあがりける、我も続いて昼上り鍬を枕に松の下、

宵の疲れで長休み時々起きてなまあくび、其日のかせぎは片手やく日々におくれを取るまに、外で式ばんのかせぎどき、やうやく壹ばん仕事ぞや、田畑共に草だらけ五穀の実取半さくや田はたにくせをつける也。程なく年の暮にもなりぬれば、上納ときにおし詰て、最早日づめにしかたなく他借の工面に歩行ども、常の身持が不埒故、一せん見つぐ人もなし、親の譲りの田畑を小鬘のたむし食ふやうにそろりそろりと売渡し、雪で造りし人形に焚火をあてるごとくにて、忽ち身代失へば売る物などは更になし。一家組合集りて最早上納取たてで日延かなはぬことなれば、つづいて早々納むべし。女房子供を売るときは小声になりて涙ぐみ、くやんでみても用たたず、やすんでみてもね眠られず、朝

晩くけんあるぞかし、近村までの札つけはその身を売るには相手なし、夫婦喧嘩をしいだして、めうと別れをするもあり又欠落をするもあり、代々にぎはしき家なれど終に明家となりける。皆その元をたづぬるに大酒飲んでばくちうち、賭の諸勝負三笠付小角力とりて腕まくり、居合兵法まきはらや道にもあらぬ稽古して身のたり合にはならぬ也。皆是元八身の毒で我身を破るたねとなり、悪事のことは面白し、それにつき添う若いもの、朱に交れは赤くなる不埒なやつをよく見れば、角人ふうの大どてら足袋に雪駄になげ頭巾長脇差に、はやり唄、きおうて歩く若いもの、小遣い銭も入まざる親の手元になき人は他人のものをついやくし、自然自然と小盗のものと初めは是ぞかし。外に盗のたねとしてはかならず浮世になきものぞ、貧の盗に恋の歌、たとひにもれぬ浮世ぞや。どうらくものの其家の米もなければ銭もなし、味噌も薪も更になし夫故盗の種となり、ひと色取が手本となりすへは盗

の親方と村方までも指さされ、親兄弟の名をよごし死んでもぬけぬ盗みぞや。この理を考へ人々は大正直に身を持って、親に孝行奮をつつし農業かせぎ出精いたすべき者也。

歌に

此本を心得ながら働かば、上の御機嫌親の歡び、善惡と楽と苦勞の間にすむ虫に、異見の艾たやすな。右の作、弘めは恐れ多けれど悪事に迷ふ人の追わけ。古語に一穀実らざれば鶉あんに打つとかや。誠なる哉。

近年大凶作打続数年心がけ悪敷百姓は餓死をし、不正直なるものは人の財産を奪い刑に行われ、又は重恩の借財もかえりみず欠落をし、中には老人小児をおきさり、村処を立退路頭に迷ひ乞食非人となし、飢渴する者も少からず、依之村々明家数多出来誠に百姓人少に相成、田畑共に手余り若、此上荒地と相或候ては、上の御不益下の難儀以来心得の儀度々仰せつけらるもこれあり、食物をつましくし、売人に日に壹合ツツ老年に三斗六升、十人の家内なれば五十

年に四百六拾俵、塵も積れば山となる。飢饉はまたあるものと心得て相互万作の年五穀大切金銭粗末なく、儉約専一として農業勤められるため愚味の僕、世上の笑ひもかへりみず寸志をしるし百姓心得の種と名づけ、永く世に弘めん事をこいねがうのみ。

天保十稔亥三月

奥州白川領熊倉村

長左衛門

述

〈完〉

註23 (ゆきさん) 遊山、行楽

註24 (田がく) 田楽焼のこと

註25 (片手やく) 片手役

註26 (つづれ) 破産百姓

註27 (くけん) 苦患、苦しみ

なやむ、苦難

註28 (三笠付) 冠付の題一つ

に二十一一句ずつ書きつ

けて示し、その中から

各人の好きな三句を選

び宗匠が自らの選句と

一致した句の多い者を

勝とした

註29 (ついやく) 追約 質入

れ、抵当などを設定す

ること

註30 (鶉あん) うづらと子雀

全長
102.5km

第7回市町村対抗

ふくしま駅伝 選手決定!

ガンバレ 西郷村駅伝チーム

日時

平成7年11月19日(日)

白河総合運動公園

8:00スタート

福島庁前 13:30(ゴール予定)



▲コーチ(兼選手)
長田勝明
松下通信工業(株)白河工場



▲監督(兼選手)
児山英雄
ヤマコ測定機(株)



第七回市町村対抗県縦断駅伝競争大会(ふくしま駅伝)は、十一月十九日、白河市の白河総合運動公園陸上競技場から福島市の県庁前までの15区間、102.5kmのコースで開催されます。

昨年の大会での本村の成績は、第八、十一区での区間賞の好記録などにより「村」の部で第五位の好成績を収めることができました。今年も、ぜひ村の部三位以内の入賞に期待したいと思います。大会に、村の代表として出場する選手のみなさんをご紹介いたします。ぜひ暖かいご声援をお願いいたします。



▲菊池聖子
西郷第二中学校3年



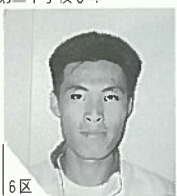
▲阿部縁
西郷第一中学校教諭



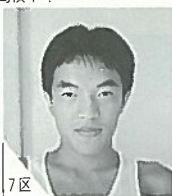
▲高木貴久
白河高校1年



▲藤田雅典
清陵情報高3年



▲薄井修
松下通信工業(株)白河工場



▲秋山昌典
明治学院大学2年



▲金沢麻矢
西郷第二中学校2年



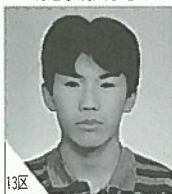
▲菊池悟志
西郷第一中学校3年



▲石井香代
白河女子高校2年



▲関根裕行
西郷第二中学校3年



▲続唯美彦
早稲田大学2年



▲石井美奈
白河女子高校2年



▲鈴木弘嗣
白河農協



▲室光洋
川谷中学校3年



▲沼田登志樹
西郷第二中学校3年



▲緑川智也
西郷第二中学校1年



▲武居美里
白河実業高校2年



▲荒井成子
西郷第二中学校3年

各種大会での成績などをお知らせします。

スポーツの窓

西郡中学校

新人総体で

男女六種目に優勝！

西白河中学校新人総合体育大会が九月二十六、二十七日の両日、白河市中央体育館など各会場で十四中学校が参加して行われました。村内の中学生が大健闘の活躍を見せてくれました。

紙面では、優勝した選手の皆さんをご紹介します。

◎男子の部

▼ソフトテニス【団体】

第一位 西郷二中

▼ソフトテニス【個人】

第一位 今野吉宣 組(西郷二中)
円谷正志

▼卓球【個人】「ダブルス」

安司 博 組(西郷二中)
安司 毅

▼柔道【個人】「二年・55kg」

森 大志(西郷一中)

三星俊博(西郷一中)

君島貴之(西郷一中)

須藤雄介(西郷一中)

桐生 進(西郷一中)



△安治 博選手



△安治 毅選手



△ソフトテニス団体(西二中)

◎女子の部
バスケットボール
第一位 西郷二中



▼ソフトテニス【個人】

第一位 高橋裕美子 組(西郷一中)
高橋 紗代

▼柔道【個人】「一年・56kg超」

小林康子(西郷一中)



『村消防団長決まる！』

この人・この顔

このほど、九月三十日付で西郷村消防団長に就任した徳田進さん(48)「大字米字間の原31は、昭和五十二年から消防団員、団本部訓練部長を経て今年で十八



※職業

電気工事業

※家族

六人家族

※趣味

謡曲

※血液型

B型



△菊地村長から任命書を手渡される徳田新消防団長。



西郷村には4つのタイプの

国有林があります。



出、崩壊を防止する治山施設等が整備されている森林を整備の目標として、保全対象と林分の位置的関係、地質や地形等の地況、森林の現況等を踏まえて施業管理を行っています。

「自然維持林」

白河営林署では、西郷村内の国有林（四千四百六十一ヘクタール）を四つのタイプに分類し、管理経営をしています。

「国土保全林」

土砂の流出や山崩れから人命・施設を守るなど、生活環境の保全・形成を第一に考える森林です。（奥甲子温泉等のエリアの森林）

○施業管理の基本的な考え方及び整備の目標

根系が深くかつ広く発達し、常に落葉層を保持し、適度の陽光が入ることによって下層植生の発達が良好な森林であって、必要に応じて土砂の流

「森林空間利用林」

○施業管理の基本的な考え方及び整備の目標
良好な自然環境を保持する森林、学術的に貴重な動植物の生育に適している森林等を整備の目標として、保護を図るべき森林生態系、動植物等の特性に応じ、保全すべき環境の維持・形成を図るために必要な施業管理を行っています。

スポーツ又はレクリエーション、教養文化活動など国民の森林とのふれあいの場の提供を第一に考える森林です。（赤面山スキー場・新甲子温泉等のエリアの森林）

○施業管理の基本的な考え方及び整備の目標

多様な樹種からなり、かつ、樹木が適度な間隔で配置されている森林、湖沼、溪谷等と一体となって優れた自然美を構成する森林、多様な樹種林相からなり、明暗、色調に変化を有する森林、街並み、史跡、名勝等と一体となって潤いのある自然環境や歴史的風致を構成している森林、郷土樹種を中心として安定した林相をなしている森林等の多様な森林であって、必要に応じて保健・文化・教育的活動に適した施設が整備されている森林等を整備の目標として、それぞれの保健・文化的利用の形態等に応じて施業管理を行っています。

「森林生産林」

国民生活に欠かせない木材等を計画的・持続的に生産することを第一に考える森林で

す。（前述以外のエリアの森林）

○施業管理の基本的な考え方及び整備の目標

林木の生育に適した森林土壌を有し、適正な密度を保ち、形質の良好な目的樹種からなる成長量の多い森林であって、林道等の生産基盤が適切に整備されている森林を整備の目標として公益的機能の発揮に配慮しつつ、生産目標に応じた木材を効率的に生産することをねらいとして施業管理を行っています。

国有林に対するご要望等については、お気軽に西郷森林事務所（☎232492）または白河営林署（☎233135）へ。

「学校教育相談員」の委嘱について

（西郷村教育委員会）

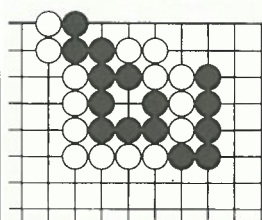
広報「にしごう」十月号で、お知らせいたしました「学校教育相談員」に、このほど次の方が委嘱されました。

菊地 芳枝 さん



△佐々木教育長から委嘱される菊地さん（左）

有段を目指して



出題 九段 武宮正樹
黒先勝・7手まで
●ヒント：ダメツマリ。コウに注意。
3分で初段、2分以内で3段以上。



出題 九段 北村昌男
●ヒント：初手をよく考えてください。
10分で初段、6分で三段。持駒 飛金

解答は17ページ

平成八年度「保育所入所」 申し込みについて

《福祉年金課福祉係》

来春、保育所へ入所する乳幼児の受付を左記により実施いたします。

入所を希望される保護者の方は忘れずに手続きされますようお知らせいたします。

なお、現在入所中または申請中の乳幼児についても、新たに申し込みが必要です。

▽申込資格

村内に住む世帯で、保護者の勤務や病気などの理由で、保育することが困難な乳幼児。

▽提出書類

入所申請書と添付書類は、保護者の職種などにより異なりますので、福祉年金課へお問い合わせください。

▽決定通知

申請書を受理した後、入所審査会で入所の要否を判定し、平成八年二月初旬に通知します。

▽保育料

乳幼児の年齢、その世帯の村民税額、固定資産税額、

保育所入所申請受付日及び場所

	定 員	申請受付日	受 付 場 所	時 間
西郷村第二保育所	90人	11月13日(月)	西郷村第二保育所	午前 8:00~10:00 午後 1:30~4:30
川谷保育所	60人	11月14日(火)	川谷保育所	午後 1:30~4:30
西郷村保育所	70人	11月17日(金)	西郷村保育所	午前 8:00~10:00 午後 1:30~4:30
各会場都合の悪い人のみ		11月18日(土)	西郷村役場	午前 8:30~12:00

所得税額により決まります。
※申込方法など詳しくは、福祉年金課福祉係までお問い合わせください。
☎二五一一
一一・内線二三三三まで。

土曜ワイド劇場「混浴露天風呂連続殺人」放映

(KFB 午後9時2分)

さる六月、那須・甲子を舞台に撮影が行われた土曜ワイド劇場「混浴露天風呂連続殺人」のテレビ放映が、今月十八日午後九時テレビ朝日系でいよいよ放映され、県内はもちろん県外にも甲子温泉が紹介されます。

登場人物

左近太郎(警部) 古谷一行
山口(警部) 木ノ実ナナ
倉本一平(警部補) 火野正平



▲6月9日、撮影の一場面より

「優秀校」に選ばれた 小田倉小学校・合唱部

去る九月三十、十月一日の二日間にわたり須賀川市文化センターで開催された平成七年度TBC・TUFこども音楽コンクール郡山地区大会で、小田倉小学校(尾平孝次校長)の合唱部(三、四、五、六年生・四十五人)が、『優秀校』に選ばれました。



自由曲「狩人アレレン」
指揮 大平美和先生



乳幼児のための健康カレンダー (11月・12月)



ポリオ生ワクチン投与時、9月21日 村文化センター

月 日	種 目	受付時間	場 所	対 象 など
11月8日(木)	2カ月児教室	午前10:00	村文化センター	平成7年8月生まれの乳児
9日(木)	12~13カ月児健康相談	午前9:30~10:30	＊	平成6年9・10月生まれの幼児
15日(木)	3~4カ月児健康診査	午後1:00~1:30	白河保健所	平成7年7月生まれの乳児
12月1日(金)	3才児健康診査	＊ 1:00~1:30	村文化センター	平成4年7・8月生まれの幼児
6日(木)	2カ月児教室	午前10:00	＊	平成7年9月生まれの乳児
7日(木)	6~7カ月児健康相談	＊ 9:30~10:30	＊	平成7年4・5月生まれの乳児
8日(金)	1才6カ月児健康診査	午後1:00~1:30	＊	平成6年4・5月生まれの幼児
20日(木)	3~4カ月児健康診査	＊ 1:00~1:30	白河保健所	平成7年8月生まれの乳児

骨粗しょう症

骨粗しょう症とは、「骨の量が減少して、骨折しやすくなっている状態」のことをいいます。

この病気にかかるといういろいろな病状が現れてきますが、一番困るのは、転んだり、足をひねったりしたときに大腿骨(ふとももの骨)の頸部(大腿骨は骨盤と関節をつくつていて、このために足を自由に動かすことができます。頸部は、大腿骨で最も骨盤に近い部分で、骨盤と関節をつくつている部分です)が折れ、その結果、「寝たきり」になってしまうことがあります。

このほかに、転んだときに手首を骨折したり、背骨がつぶれて背中や腰が曲がり、身長が低くなる場合があります。また、腰や背中の痛みが現れやすくなります。

今日、わが国には、骨粗しょう病の患者が四百から五百万人位いるのではないかと考えられています。

*骨粗しょう症の原因

骨粗しょう症は、単一の原因ではなくいくつもの原因によって起こってくると考えられています。

*その主なものは、

●加齢

健康な人でも四十歳ぐらいから急に骨の量が減ってくる。

●遺伝、体質

日本人の骨は密度が小さく骨折しにくい。

●女性ホルモン

エストロゲンが減少すると骨の量が減少する。

●カルシウム代謝を調整するホルモン

骨を正常に保つホルモンは三つある。

*骨粗しょう症を防ぐ日常生活

◎カルシウムの摂取のため、吸収されやすい牛乳や魚を多く取ること。

◎できるだけ規則正しい全身運動は、痛みの軽減に効果がある。

◎アルコールの飲み過ぎや喫煙にも注意。

◎骨折の原因を取りのぞこう。

国民年金だより

《福祉年金課年金係》

十一月六日から十二日は、

「年金週間」です

公的年金制度の周知と啓蒙を図るため、十一月六日から十二日を「年金週間」として定めています。

この週間の全国統一キャッチフレーズは「明日のあなたを考えて・・・年金はあなたが主人公です」です。

「人生八十年時代」「高齢化社会の到来」などということがさかんにいわれています。

あかるく豊かな老後を送るためには、まず心身共に健康なこと、生きていくための収入があること、生きがいを持っていること等が必要です。

長くなった第二の人生を豊かに有意義に過ごすためにも、公的年金制度の果たす役割はますます重要になってきています。公的年金制度は、やがて誰にでもおとずれる老後や、いつ起こるか分からない万一のときに備え、それをみんなで支え合う制度です。

11月の主な行事

- | | |
|---|---|
| 1日 全国青少年健全育成強調月間（総務庁）
JAS普及推進月間（農林水産省）
伝統的工芸品月間（通商産業省）
組織化推進強化月間（中小企業庁）
ゆとり創造月間（労働省）
建設雇用改善推進月間（労働省、建設省）
自衛隊記念日（防衛庁）
教育・文化週間（～7日・文部省）
文化財保護強調月間（～7日・文化庁）
計量記念日（通商産業省）
海洋環境保全推進月間（～7日・海上保安庁）
パートタイム労働旬間（～10日・労働省） | 6日 全国糖尿病週間（～12日・厚生省）
年金週間（～12日・社会保障庁）
9日 119番の日（消防庁）
秋の全国火災予防運動（～15日・消防庁）
11日 税を知る週間（～17日・国税庁）
12日 全国豊かな海づくり大会（宮崎県日南市で・水産庁）
16日 APEC（アジア太平洋経済協力）閣僚会議及びAPEC非公式首脳会議（～19日・大阪で・外務省）
21日 最低賃金周知旬間（～30日・労働省）
28日 税関記念日（大蔵省） |
|---|---|

11月

（霜 月）

November

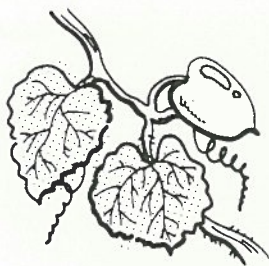
円高対策等の県制度
資金について

〈県南地方振興局
商工労政課〉

県では円高対策として七月十日から新しく「緊急円高対策資金」の取扱いを始めました。

円高で影響を受けている中・小企業の皆さんへ借入後三年間、元金の返済猶予期間のある二％台の長期低利の融資を行っています。また、八月一日からは、「経営支援対策資金」を復活しております。

なお、制度資金のご利用にあたりましては、県内の金融機関等に直接申し込んでいただくこととなりますが、制度資金について詳しくお知りになりたい方は、県南地方振興局商工労政課 ☎二三―一五四六もしくは、県庁中小企業課までお尋ね下さい。



十一月から、さらに便利
になります郵便局

①日中留守のため配達出来なかった書留郵便と小包は、夕方（十七時～二十時）もう一度配達に伺います。

②それでも配達出来なかった場合は、お客さまの希望する日の午前・午後・夕方の再配達を申出下さい。

③書留郵便小包は、日曜日・休日には午前と午後に配達します。

④小包の重量の上限は十二結から十六結になります。

⑤次の地域の料金が安くなります。石川、福井、愛知、岐阜、三重、滋賀、京都の各府県

⑥一年間に小包を十個出した場合、十一個目から無料になります。

⑦白河郵便局の郵便窓口

平日は九時～午後七時、土曜日・日曜日・休日はお取扱いいたしておりますが、普通小包、大型通常郵便の引受けは、速達と同様に「時間外窓口」で取扱います。

○平日 八時～九時、

○土曜日 八時～十七時

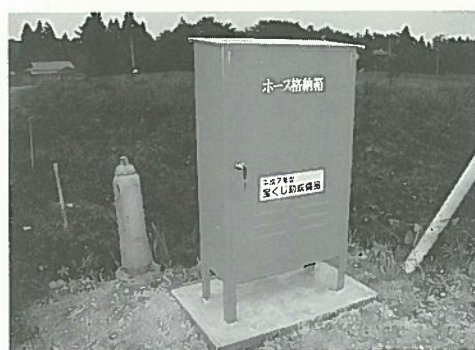
○日曜・休日 九時～十二時

三十分

自治宝くじの助成を受け
消火栓格納器具を整備

宝くじの普及広報事業の一環としてこのほど、（財）自治総合センターから平成七年度自主防災組織育成事業として七十万円の助成を受け、消火用格納器具一式（ホース格納箱、ホース、管鎗、開閉器）十セットが整備されました。

これにより、万が一火災が発生した場合にも、消火活動に大きな効果が期待できます。



▲村内10ヶ所に設置

「災害に 備えて日頃の 火の用心」

11月9日（木）～15日（水）「秋の全国火災予防運動」

「火の用心 7つのポイント」を守り

絶対に火災を出さないようにしましょう。

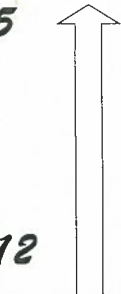
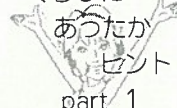
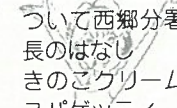
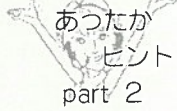
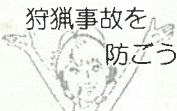
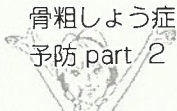
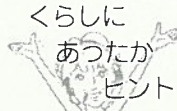
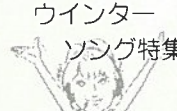
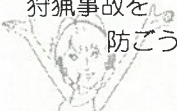
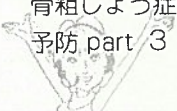
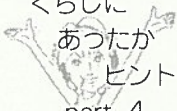
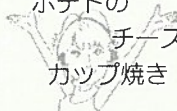
- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。 | 5. 家のまわりに燃えやすいものを置かない。 |
| 2. 子供はマッチやライターで遊ばせない。 | 6. ふろの空だきをしない。 |
| 3. 風の強いときは、たき火をしない。 | 7. ストープには、燃えやすいものを近づけない。 |
| 4. 天ぷらを揚げるときは、その場をはなれない。 | |

= 白河消防署西郷分署 =



ゆうせん 11 月の番組予定表

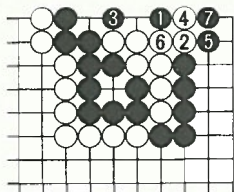
放送時間はあさ 6:30
7:15
ひる 12:30
よる 18:30
21:00

	放送時間はあさ 6:30 夕 7:15 ひる 12:30 よる 18:30 21:00	1 	2 うの花の円盤 帽子揚げ 	3 「文化の日」 	4 「ふるさとクイズ」大会の 意見を紹介します。	
5 	6 全国火災予防 運動 	7 全国糖尿病 週間 	8 くらしに あつたか ヒント part 1 	9 「119番の日」に ついて西郷分署 長のはなし きのこクリーム スパゲッティ 	10 糖尿病と その予防 	11 「ふるさとクイズ」大会の 意見を紹介します。
12 日曜・祝日の 放送は お休み!!	13 全国火災予防 運動 	14 骨粗しょう症 予防 part 1 	15 くらしに あつたか ヒント part 2 	16 わかめ ハンバーグ 	17 	18 「詩の朗読」 川谷中学校3年 松井七星さん 
19 	20 狩猟事故を 防ごう 	21 骨粗しょう症 予防 part 2 	22 くらしに あつたか ヒント part 3 	23 「勤労感謝の日」 	24 	25 ウインター ソング特集 
26 	27 狩猟事故を 防ごう 	28 骨粗しょう症 予防 part 3 	29 くらしに あつたか ヒント part 4 	30 ポテトの チーズ カップ焼き 	 本曜日は「健康アラカルト」	 本曜日は「クッキングサロン」  土曜日は「みんなの広場」

今月の納税

国民健康保険税 第5期分

13ページの解答



〈結着正解〉黒1のオキがコウ防ぎの妙手、白2以下の白の攻めには黒3以下の応手で黒7でダメヅマリ。

〈詰将棋正解〉1二飛成、同玉、3二飛、1三玉、1二金、2四玉、3四飛成、同玉、3五金まで9手詰め。

〈解説〉飛車の打ち替えが主題です。1二飛成に2四玉なら、2六飛①2五合駒、1四金。②2五金上る、3五金まで。なお、初手2二飛成なら2四玉、3五金、同金、3三竜、1四玉、1三飛、同玉、3五角、2四桂で詰みません。

緊急通報や広報連絡に欠かせないのが有線放送です。しかし、いざ重要な放送が流れても故障により聞こえなかったということがないよう、普段の定時放送で聞こえ具合を確認され、故障の場合は早急にご連絡をお願いいたします。さて、今月の主な番組です。が月曜日は「火災予防運動」と十五日から解禁となる「狩猟」の事故防止の呼び掛け。木曜日の「クッキングサロン」は「お子さんも喜ぶ簡単料理」をご紹介します。そして、土曜日の「みんなの広場」は、四日と十一日が今年行った「ふるさとクイズ大会」の意見紹介、十八日は「詩の朗読」で川谷中学校三年の松井七星さんの登場です。お楽しみに！

ゆうせんメモ

善意をありがとう
ございます。

◎村に寄付された方々をご紹介します。

▼矢吹利夫さん【一の又】

(国民体育大会運営のための寄付金として)

二七、二四四円

◎西郷村社会福祉協議会に寄付された方々をご紹介します。

▼前田耕助さん【米】

(十月二日、故前田ケサさんの遺志として)

一〇〇、〇〇〇円



▲菊地村長に寄付金を手渡す矢吹さん

誌上天然色作品展

図画

「十五歳の自画像・怒り」



川谷中学校三年

松川 毅

美術科担任の
先生から一言
菊池千代子先生

作者は、核実験・犯罪など社会悪に対する激しい怒りの気持ちを、表情や握りしめたこぶし、白黒の色彩で表しています。鏡の中の自分としっかり向き合い、自分をよく見つけた作品です。



詩

スキーに懸ける



川谷中学校三年

松井七星

中学生、最後の大会
考えると、眠れない

この夏と秋にライバルたちは
どれくらい練習してきたのか
どれくらい暑さの中でがんばったのか

今、何をしているのか
今、何を考えているのか

自分の練習はどこまで通用するのか

大会ではみんな、みんながライバルだ
でも最大のライバルは
自分の気持ちだ

どんな吹雪の中でも
辺りの雰囲気にもまれず
いつもの強気で二冠をとる

国語科担当の
先生から一言

佐川理子先生

松井さんの、スキー競技にかける意気込み、熱意が感じられます。

中学生最後の大会、是非悔いのないものとしてください。

身近な花をたずねて ③

マツムシソウ

高原の秋を彩る代表的な花、和名の由来はスズムシ（昔はマツムシと呼ぶ）の鳴く頃咲くからとの説など色々。一面に咲いている話を聞いて、早速出かけていきましたが、高原の草地で風に揺られる姿に厳しい冬を前に精一杯美しく咲いて見せているかのようでした。

（撮影・平成7年10月10日、黒土地内）



編集後記

県民一丸となって成功の内に幕を閉じた第五十回国民体育大会。大会に参加した選手はもとより、関係者の労苦もいかほどだったことか。そんな訳で今年を振り返ると、この一年は、特に短く感じた方も多いのではないのでしょうか。今年も残すところ二カ月ばかり、日本では色々あったこの一年。阪神大震災、オウム関連事件、日本初女性飛行士の誕生、野茂投手の活躍、本村では、中国薊県との友好都市提携と中学生初の海外派遣、村民憲章の制定、甲子バイパスと西郷大橋の開通、秋季国体による軟式野球試合の開催、アメニティ広場や、授産施設甲子の里の建設、追原庵のオープンなど村だよりの記事もお陰さまで色々ありました。

【円谷】



財政のお知らせ



村は毎年2回、財政の状況を村民の皆さんに公表しています。今回は、平成6年度の決算の総体と、平成7年度の予算執行、財産と状況（平成7年9月末現在）などをお知らせします。

平成6年度決算概要

平成6年度決算及び決算収支の状況

(単位：千円)

区分	歳入	歳出	歳入歳出差引額(C)
一般会計	6,053,463	5,874,291	179,172
国民健康保険特別会計	918,392	854,828	63,564
老人保健事業特別会計	866,681	841,590	25,091
土地造成事業特別会計	45,285	30,656	14,629
公共下水道事業特別会計	614,342	614,342	0
墓地特別会計	4,563	4,297	266
農業集落排水事業特別会計	451,811	450,761	1,050

水道事業会計

(単位：千円)

区分	決算額
収益的	
収入	306,662
支出	292,059
資本的	
収入	0
支出	95,275

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額95,275千円は、過年度分損益勘定留保資金12,687千円、当年度分損益勘定留保資金80,770千円、当年度分消費税資本的収支調整額1,818千円で補てんした。

工業用水道事業会計

(単位：千円)

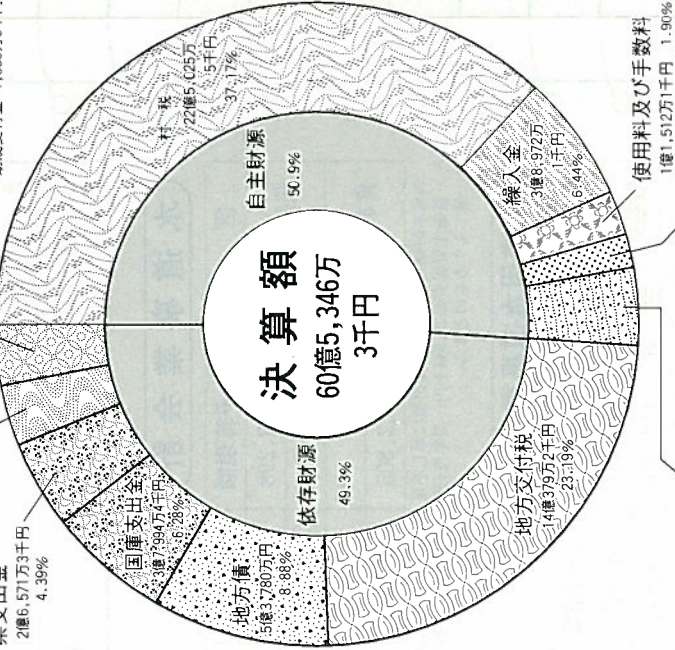
区分	決算額
収益的	
収入	116,678
支出	115,365
資本的	
収入	0
支出	12,491

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額12,491千円は、過年度分損益勘定留保資金12,491千円で補てんした。

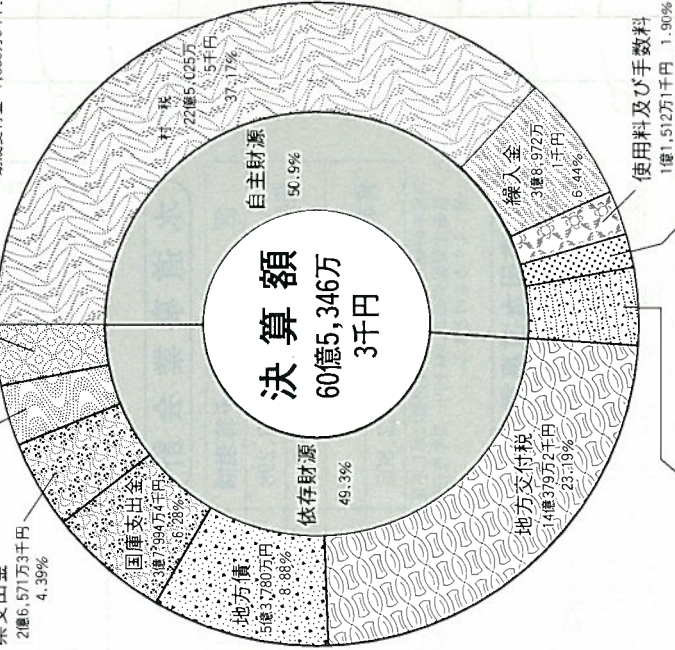
村税収入の内訳 (22億5,025万5千円)

固定資産税	12億56万8千円	53.35%
村民税	7億3,849万円	32.82%
特別土地保有税	1億9,971万3千円	8.87%
軽自動車税	1,825万8千円	0.81%
入湯税	1,947万7千円	0.87%
村たばこ税	3,28%	
7,374万9千円		

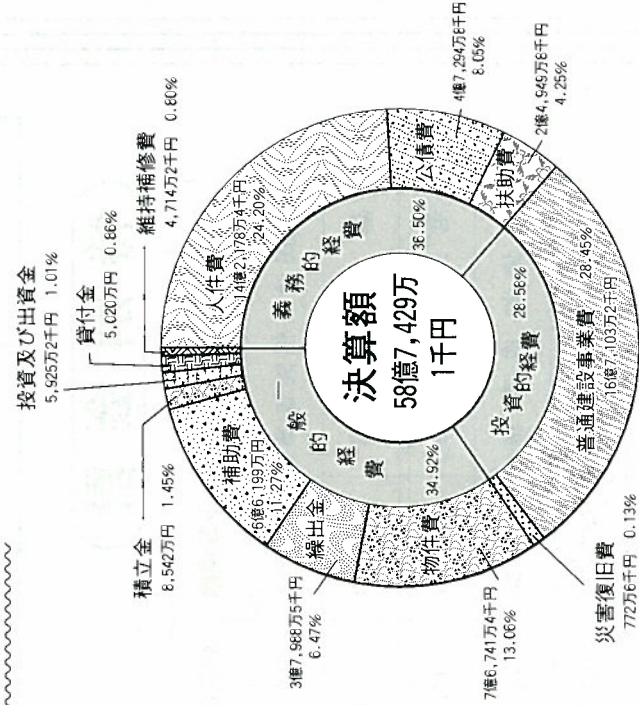
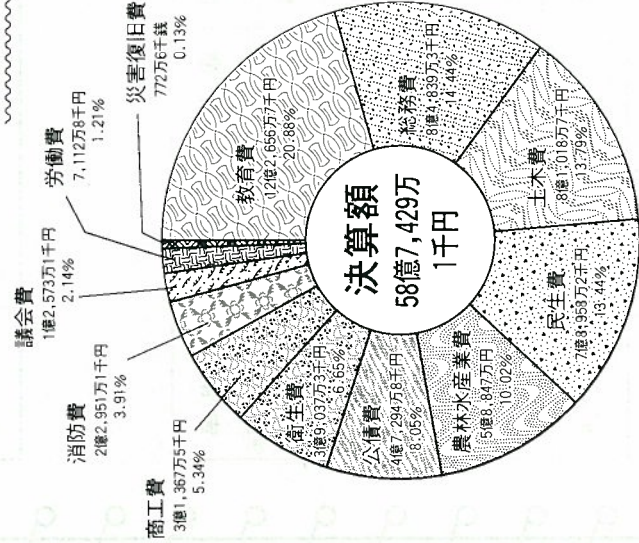
歳入決算の構成



一般会計



歳出決算の構成



平成6年度歳入決算の特徴としては、平成4年度以来、減収傾向にあった村税が回復傾向に転じ対前年度比4.8%の増、減収傾向に転じる前の平成3年度と比較しても1.0%の増と微増ながらほぼ平成3年度の水準まで回復してきたことがあげられます。しかし、自主財源総体としては、平成4年度、平成5年度とも各種基金繰入金で不足する一般財源を補ってきたものを平成6年度においては対前年度比△41.9%と縮小したため、対前年度比△3.4%となりました。一方、依存財源面でも対象事業の減少を受けて国庫支出金が対前年度比△45.6%、県支出金△11.8%、地方債△60.8%となり地方交付税の事業費補正の減による対前年度比△5.0%も相俟って全体で△29.4%となりました。自主財源、依存財源とも昨年度に比較して減収となり歳入総体では13億4,458万4千円の減、対前年度比率で△18.2%となりました。

平成6年度歳入決算は、全体として減収となったものの内容には、各種基金繰入金の減少、あるいは地方債等の減少等によるものであり、純粋な自主財源である村税において回復基調に転じたことは健全財政を考えるうえで好材料といえます。

一方、平成6年度の歳出決算額は、58億7,429万1千円で前年度と比較して13億8,261万円の減、対前年度比△19.1%となりました。減少の要因は、投資的経費が14億5,494万3千円の減となっており、義務的経費及びその他の経費は、ほぼ前年並の決算となっています。予算総体における投資的経費の占める割合をみても、平成4、5年度には本村の政策として取り組んだ事業に加え総合経済対策事業として取り組んだ事業等があったため平成4年度が48.2%、平成5年度が44.2%と高い割合を占めているのに対し、平成6年度は28.6%となっています。平成6年度の歳出決算は、大規模事業等の完了により投資的経費が減少している一方、村民の生活に密着した公共下水道事業及び農業集落排水事業等に対しては、事業促進のため積極的に繰出金の増額をはかったため、対前年度比48.3%の増となりました。

これら歳出決算を目的別にみても温泉館建設事業の完成により商工費が△66.7%、熊倉小学校建設事業の完成により教育費が△25.7%となるなど、投資的経費の減少をそれぞれ反映した決算になりました。

各特別会計については、独立採算の建前からこれを堅持しながら予算を執行してきましたので平成6年度の特別会計の決算額は、それぞれ目的を達成した決算となっております。



平成7年度

予算

執行状況

(7年9月末現在)

予算現額59億8,143万3千円のうち収入済額24億3,342万5千円

一般

2,248,654	1,332,011	村	税
1,485,000	658,198	地方交付税	
391,300		村	債
360,279	25,000	繰入金	6.9%
495,715	27,287	国庫支出金	5.5%
230,994	28,815	県支出金	12.5%
199,886	51,854	地方譲与税	25.9%
115,314	63,422	使用料及び手数料	55.0%
103,887	63,852	諸収入	61.5%
73,995	27,699	自動車所得税交付金	37.4%
89,232	89,232	繰越金	100.0%
25,971	12,027	財産収入	46.3%
56,739	28,667	分担金及び負担金	50.5%
104,467	25,361	その他	24.3%
予算現額	支出済額	100%	50%
			0%
		科目	

特別会計

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険事業	914,784	339,058	37.1%	328,224	35.9%
墓地事業	13,873	997	7.2%	317	2.3%
老人保健事業	941,644	443,222	47.1%	389,160	41.3%
土地造成事業	14,730	14,642	99.4%	263	1.8%
公共下水道事業	682,451	155,392	22.8%	154,305	22.6%
農業集落排水事業	473,824	180,000	38.0%	76,102	16.1%

予算現額59億8,143万3千円のうち支出済額22億2,232万3千円

会計

議	費	46.8%	62,615	133,695
総	費	47.3%	428,859	906,899
民	費	36.3%	342,564	943,855
衛	費	53.3%	200,982	376,977
労	費	42.5%	3,090	7,274
農林水産業費		38.3%	199,626	521,579
商工費		64.7%	175,827	271,618
土木費		31.0%	208,266	670,866
消防費		61.5%	162,781	264,805
教育費		24.5%	313,126	1,275,912
災害復旧費				24
公債費		21.0%	124,587	594,648
予備費				13,281
科目		0%	50%	100%
				予算現額

水道事業会計

区分	予算現額	収入支出済額	収入支出率
収益的	収入 333,298	126,129	37.8
	支出 333,298	92,345	27.7
資本的	収入 -	-	-
	支出 122,805	30,362	24.7

※資本的収入額が資本的支出額に對し不足する額30,362千円は、過年度分損益勘定留保資金29,994千円、当年度分消費税資本的収支調整額368千円で補てんするものとする。

[村債・企業債の残高] (千円)

一般会計 5,877,743

水道事業会計 1,444,505

工業用水道事業会計 506,881

下水道事業会計 1,081,878

工業用水道事業会計

区分	予算現額	収入支出済額	収入支出率
収益的	収入 117,141	48,877	41.7
	支出 117,026	39,000	33.3
資本的	収入 -	-	-
	支出 19,523	6,666	34.1

※資本的収入額が資本的支出額に對し不足する額6,666千円は、当年度分損益勘定留保資金6,666千円で補てんするものとする。

[村有財産の状況] (㎡)

建物 65,325.345㎡

土地 7,484,568.42㎡ (山林含む)